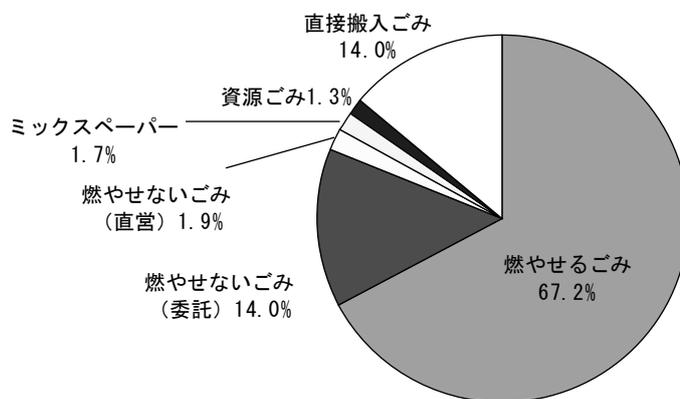


### (3) 廃棄物の処理・再資源化の推進

#### ■ 現況と課題 ■

- ごみの総排出量は、ここ数年、横ばいから減少傾向を示しており、また、町民一人当たりのごみ排出量は減少傾向が続いています。今後も、引き続きごみの減量化や処理費用の低減に努めるなど、適正なごみ処理を行っていく必要があります。
- これまで、コンポスターの貸与や紙パック、古紙類、白色トレー、ペットボトルの分別収集など、ごみの資源化に取り組んできましたが、ここ数年、資源化率は横ばいの状態にあります。こうした状況を踏まえ、今後ともより一層の資源化に取り組む必要があります。
- これまで、より効果的なごみの減量化・資源化や財政面での負担軽減を図るため、4市1町（横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町）による横須賀三浦ブロック広域連合設立準備協議会に参画し、ごみ処理の広域化に向けた検討を進めてきましたが、これまでの成果や検討経過を踏まえ、引き続き広域的処理を推進する必要があります。
- 焼却施設については、ダイオキシン類対策としてバグフィルターを設置するなど、これまで適切な対応を図ってきました。今後も引き続き適正な維持管理を行う必要があります。
- 町内各所への少量の不法投棄が後を絶たず発生しており、町民や県、警察と連携し、不法投棄の発生防止に努める必要があります。

ごみ収集・処理の状況（平成15年度）



## 基本方針

循環型社会形成の観点からごみの減量化・資源化を進めるとともに、近隣自治体との広域的連携によるごみ処理を推進します。

生活排水処理については、下水道事業との調整を図りながら、し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理に努めるとともに、浄化槽の適正な維持管理を行うよう啓発活動を促進します。

汚水処理施設の適正な維持管理を行います。

不法投棄の発生防止に努めます。

## ◆ 主要施策 ◆

### ●ごみの適正処理

- ・ 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、ごみの適正な処理を図ります。
- ・ ごみの減量化・資源化の更なる進展を図るため、容器包装プラスチックの分別収集及び資源化を実施するとともに、住民の理解と協力を得ながら、ごみの減量化・資源化を図るうえで効果的な収集方法を検討します。
- ・ 家庭から排出される生活系ごみだけでなく、事業所等から排出される事業系ごみについても、発生抑制や循環的利用が図られるよう啓発等を図ります。
- ・ 横須賀三浦ブロックごみ処理広域化基本構想（素案）中間報告の考え方やこれまでの検討経過を踏まえ、2市1町（横須賀市、三浦市、葉山町）による広域的処理を推進します。

### ●生活排水の適正処理

- ・ 生活排水処理基本計画に基づき、生活排水の適正な処理を図ります。
- ・ 浄化槽管理者に対し、浄化槽の適正な維持管理を行うよう啓発し、放流水による河川等の水質汚濁の防止、生活環境の保全に努めます。特に単独浄化槽では生活雑排水の処理が十分に行われていないため、その改善について啓発を図ります。
- ・ し尿及び浄化槽汚泥については、現在、本町が進めている下水道事業との調整を図りながら適正な処理に努めるとともに、地球温暖化防止対策の重要性を踏まえ、今後の処理方法のあり方について検討します。

### ●汚水処理施設の維持管理

- ・ 町管理の汚水処理施設について、保守点検や水質検査など適正な維持管理を図ります。

### ●不法投棄防止対策の実施

- ・ 町民や県、警察と連携し、適切な不法投棄防止対策を図ります。